

令和6年度 社会福祉法人 吉祥会 寒川ホーム 介護老人福祉施設 事業計画書・事業報告書

理事長	施設長	管理者	作成者
三澤	三澤	高野	高野

理念 すべての人と地域に、介護を通じて3K（歓喜・革新・開花）を実現します。	方針 1. すべての人（スタッフ・お客様）が歓喜できる人生を目指します。 2. 革新する姿勢を忘れずに、常に成長することを目指します。 3. 地域のさらなる開花を目指します。
---	---

令和5年度 法人の振り返り（評価・今後の課題）	令和5年度 事業所の振り返り（評価）
①有料媒体に一切頼らない採用活動でスタッフを確保することができた ②人材は定着・増員するも運営・サービスに変化（取り組む姿勢）がない ③業務効率化・生産性向上を目指しICT・介護機器への取り組みが積極的であった ④新型コロナウイルス感染症への対策・対応ができており、通常通りの運営ができた ⑤人材育成・向上心を高める機会や働きがけがない	①新人職員、中途採用者が離職していな ②ドクターメイトを導入し定着するまで時間は要したが現場スタッフの混乱もなくスムーズに運用ができた。スタッフが積極的に活用した。但し医療面のスキルアップはまだ必要。 ③地域貢献活動に参加するスタッフが大体同じメンバーとなり新しいスタッフが参加することが少なかった（積極的な参加）。 ④大きなクレームがなかった半面、積極的な家族との交流も少なかった。（家族会1回のみ）

法人目標 / 生産性を向上させ『新たな分野への切り開き・事業展開・サービス拡大』を行う	
生産性を向上させ『革新的な取り組み』『事業およびサービスの拡大』『運営の多角化』へ取り組む【歓喜・革新・開花】 互いを尊重・理解し多様性のある職場づくり【歓喜・革新・開花】	

介護老人 事業目標	1) 生産性向上・業務効率化(人材活用の見直し・ICT活用の促進)を図る 【歓喜・革新・開花】 2) いっそう多様性のある働き方を作り上げる 【歓喜】
具体的な達成（目標）数値	1) 業務効率化と生産性を向上させ、ご利用者との時間・サービス展開へ繋げる ⇒ICT関連チームを作り具体的な運用、活用に向けての活動を行うと共に地域の方への効果発表の場を設ける 2) 家庭事情・風習・文化等の事情を考慮した勤務体制、チーム編成（対象職員の満足度100%）

月間計画	評価 ※感想ではない	月間計画	評価 ※感想ではない
4月 1) 実施に向けての説明理解 2) 入職者の聞き取り		7月 1) 介護機器の導入 2) レイアウト修正	
5月 1) チーム作成 2) 現場スタッフの聞き取り		8月 1) 介護機器の評価 2) レイアウト修正	
6月 1) 介護機器の選定 2) 面談		9月 前期評価	
上半期評価			
10月 1) 2) とともに評価後の修正、計画		1月 1) 2) 満足度調査	
11月 1) 介護機器の導入 2) レイアウト修正		2月 1) 2) 課題と結果の分析	
12月 1) 介護機器の評価 2) レイアウト修正		3月 後期評価	
下半期評価			
実績・達成度（目標との比較）			

令和6年度 社会福祉法人 吉祥会 寒川ホーム 短期入所生活介護 事業計画書・事業報告書

理事長	施設長	管理者	作成者
三澤	三澤	石黒	石黒

理念 すべての人と地域に、介護を通じて3K（歓喜・革新・開花）を実現します。	方針 1. すべての人（スタッフ・お客様）が歓喜できる人生を目指します。 2. 革新する姿勢を忘れず、常に成長することを目指します。 3. 地域のさらなる開花を目指します。
---	--

令和5年度 法人の振り返り（評価・今後の課題）	令和5年度 事業所の振り返り（評価）
①有料媒体に一切頼らない採用活動でスタッフを確保することができた ②人材は定着・増員するも運営・サービスに変化(取り組む姿勢)がない ③業務効率化・生産性向上を目指しICT・介護機器への取り組みが積極的であった ④新型コロナウイルス感染症への対策・対応ができており、通常通りの運営ができた ⑤人材育成・向上心を高める機会や働きがけがない	①日頃の業務を遂行するに留まり営業活動は行えず、新たな居宅介護支援事業所との繋がりはなかった。 ②利用中のケアマネジャーからは新規や緊急、課題のある利用者等の依頼は多く関係性を継続できた。 ③事業計画は上半期の途中で改善したが解決には至らず、次第に意識は薄まり取り組まなくなった。 ④認知症状が進行している方でも断らずに受け入れたが、職員一人での対応で負荷を掛け過ぎてしまった。 ⑤職員の得意不得意で体操や余暇活動の提供が決まってしまった。利用者が安心して宿泊できる環境や過ごし方を提供できるように職員の特性を活かせればよかった。

法人目標 / 生産性を向上させ『新たな分野への切り開き・事業展開・サービス拡大』を行う	
生産性を向上させ『革新的な取り組み』『事業およびサービスの拡大』『運営の多角化』へ取り組む【歓喜・革新・開花】 互いを尊重・理解し多様性のある職場づくり【歓喜・革新・開花】	

短期入所生活介護 事業所 事業目標	①常に考えられる(考えて)職場・サービスづくりができている【歓喜・革新】 ②平時から認知症の行動・心理症状の予防や早期対応の推進で認知症の対応力を向上する。【歓喜・革新・開花】
具体的な達成（目標）数値	①職員自身の特性・強みを活かしたサービス提供と共有し学び合う ②毎月認知症状により職員との関わりを多くする必要性が高い方を抽出してP D C Aサイクルを用いる。症状の頻度を数値化して手間を半減させる。

月間計画	評価 ※感想ではない	月間計画	評価 ※感想ではない
4月 ①要改善箇所の洗い出し ②対象者を抽出		7月 ①整備した内容を実行 ②再計画・実行	
5月 ①職員の役割を決定 ②計画・実行		8月 新たな対象者を抽出 ①取り組み前後の効率化を振り返り ②計画・実行・評価・改	
6月 ①環境整備完了 ②評価・改善		9月 ①②上半期を振り返り下半期の計画を立案	
上半期評価			
10月 ※達成状況を鑑みて9月に再計画		1月 ※達成状況を鑑みて9月に再計画	
11月 ※達成状況を鑑みて9月に再計画		2月 ※達成状況を鑑みて9月に再計画	
12月 ※達成状況を鑑みて9月に再計画		3月 ※達成状況を鑑みて9月に再計画	
下半期評価			
実績・達成度（目標との比較）			

令和6年度 社会福祉法人 吉祥会 寒川ホーム 通所介護 事業計画書・事業報告書

理事長	施設長	管理者	作成者
三澤	三澤	植田	植田

理念 すべての人と地域に、介護を通じて3K（歓喜・革新・開花）を実現します。	方針 1. すべての人（スタッフ・お客様）が歓喜できる人生を目指します。 2. 革新する姿勢を忘れずに、常に成長することを目指します。 3. 地域のさらなる開花を目指します。
---	--

令和5年度 法人の振り返り（評価・今後の課題）	令和5年度 事業所の振り返り（評価）
①有料媒体に一切頼らない採用活動でスタッフを確保することができた ②人材は定着・増員するも運営・サービスに変化(取り組む姿勢)がない ③業務効率化・生産性向上を目指しICT・介護機器への取り組みが積極的であった ④新型コロナウイルス感染症への対策・対応ができており、通常通りの運営ができた ⑤人材育成・向上心を高める機会や働きがけがない	①令和5年以降、7名の入職があり6名が定着している。 ②前年度より稼働率低下（減収）。（下半期は前年度より増収） ③絆を用いた記録を導入。紙媒体と併用してるが、記録のICT化が前進。 ④SNS活用、ケアマネのデイ見学、ボラ・慰問を多数受け入れ、寒川ホームデイの魅力を利用者以外に発信できた。 ⑤各スタッフの業務取り組みや改善に対して積極性や自発的な姿勢見られず。働きかけも不足。 ⑥コロナ禍前の取り組みを繰り返した為、新しい取り組みが少なかった。

法人目標 / 生産性を向上させ『新たな分野への切り開き・事業展開・サービス拡大』を行う	
生産性を向上させ『革新的な取り組み』『事業およびサービスの拡大』『運営の多角化』へ取り組む【歓喜・革新・開花】 互いを尊重・理解し多様性のある職場づくり【歓喜・革新・開花】	

通所介護 事業所 事業目標	1. 介護保険サービスの拡充と介護保険外サービスへの挑戦【革新・開花】 2. 業務効率化および広報活動に向けてICT化の推進 【歓喜・革新】 3. スタッフ1人1人の自立【歓喜・革新】
具体的な達成（目標）数値	1. 新加算取得 ①新規加算を取得（中重度ケア体制加算・個別機能訓練加算・LIFE関連加算） ②デイフロアの営業日以外の活用 2. ①介護記録を絆に完全移行 ②SNSによる広報活動（通年） ③ケアマネ・ご家族との時代に即した連絡手段の確立 3. ①事業所研修会（全5回） ②事業所会議（1回/2ヵ月） ③職場環境向上のためのアンケート・面談（2回/年）

月間計画	評価 ※感想ではない	月間計画	評価 ※感想ではない
4月 事業所会議 中重度ケア体制加算の開始 記録のICT化		7月 職場環境改善アンケート	
5月 個別機能訓練加算の開始 CMへメールに移行 研修会		8月 事業所会議・研修会	
6月 事業所会議・研修会 ご家族への連絡手段アンケート		9月	
上半期評価			
10月 事業所会議・研修会		1月 事業所会議・研修会	
11月 職場環境改善アンケート		2月	
12月 事業所会議		3月 事業所会議	
下半期評価			

実績・達成度（目標との比較）	
-----------------------	--

令和6年度 社会福祉法人 吉祥会 寒川ホーム 訪問介護 事業計画書・事業報告書

理事長	施設長	管理者	作成者
三澤	三澤	船山	船山

理念 すべての人と地域に、介護を通じて3K（歓喜・革新・開花）を実現します。	方針 1. すべての人（スタッフ・お客様）が歓喜できる人生を目指します。 2. 革新する姿勢を忘れずに、常に成長することを目指します。 3. 地域のさらなる開花を目指します。
---	--

令和5年度 法人の振り返り（評価・今後の課題）	令和5年度 事業所の振り返り（評価）
①有料媒体に一切頼らない採用活動でスタッフを確保することができた ②人材は定着・増員するも運営・サービスに変化(取り組む姿勢)がない ③業務効率化・生産性向上を目指しICT・介護機器への取り組みが積極的であった ④新型コロナウイルス感染症への対策・対応ができており、通常通りの運営ができた ⑤人材育成・向上心を高める機会や働きがけがない	①情報共有に努め、強みとはありつつあるが、事業所全体のレベルアップには繋がっていない。 ②意識改革や専門性を高めることに取り組んだが、成果は出ていない。 ③個別研修計画は各自主体的に立てることができた。テーマを2つ実施できたヘルパーもあった。 ④ヒヤリハット件数の増加とはならなかった。また報告者に偏りもあった。年間43件（3月13日時点） ⑤新規ご利用者のサービス1ヶ月以内でのサービス手順書の確認・見直しは漏れなく実施できた。年間22件（3月13日時点） ⑥毎月・年12回の事業所会議・勉強会を実施し、共有・検討・確認の継続に繋がった・平均出席率：86.9%

法人目標 / 生産性を向上させ『新たな分野への切り開き・事業展開・サービス拡大』を行う	
生産性を向上させ『革新的な取り組み』『事業およびサービスの拡大』『運営の多角化』へ取り組む【歓喜・革新・開花】 互いを尊重・理解し多様性のある職場づくり【歓喜・革新・開花】	

訪問介護 事業所 事業目標	①チームを意識し、業務標準化を通じ、サービス品質を維持・向上させる【歓喜・革新・開花】 ②受け入れの間口を広げ、地域により信頼してもらえる事業所を目指す【革新・開花】
具体的な達成（目標）数値	①個々の情報・知識・ノウハウを共有する場の活性化（情報共有ツールの使用数：令和5年度より200%増） ②毎月の勉強会以外の研修の実施（年3回以上） ③介護予防ご利用者の積極的な受け入れ（対応人数：平均30人以上） ④利用者満足度を把握し、サービス改善に繋げる（お客様アンケートの実施：年1回以上）

月間計画	評価 ※感想ではない	月間計画	評価 ※感想ではない
4月 接遇		7月 プライバシー保護	
5月 食中毒		8月 倫理・法令遵守	
6月 脱水・熱中症 事業所内研修の実施		9月 事故発生・再発防止 個別研修計画 進捗状況確認	
上半期評価			
10月 認知症ケア 事業所内研修の実施		1月 人権擁護・虐待防止	
11月 感染症予防		2月 感染症・災害時の業務継続計画 事業所内研修の実施	
12月 緊急時対応		3月 ハラスメント 個別研修計画 取り組み結果確認	
下半期評価			

実績・達成度（目標との比較）	
-----------------------	--